

令和 5 年度教養講座 開館 40 周年記念企画講演

「建築家・浦辺鎮太郎のまなざし～市立美術館・図書館・自然史博物館の同時開館までの 30 年」の開催について

市立美術館、図書館、自然史博物館の開館 40 周年を記念して、倉敷のまちづくりと 3 館誕生に深く携わった建築家・浦辺鎮太郎氏（明治 42 年-平成 3 年）に関する講演を実施します。

1 開催日時

令和 5 年 11 月 3 日（金・祝）14 時～15 時 30 分

※11 月 3 日は、市立美術館・図書館・自然史博物館の開館記念日

2 開催場所

倉敷市立美術館 3 階 講堂

3 講師プロフィール

西村清是（にしむら・きよし）：昭和 29 年生。大阪大学工学部環境工学科を卒業後、浦辺建築事務所（現 U R A B E : 浦辺設計）に入社。平成 18 年に株式会社浦辺設計代表取締役就任、現在に至る。令和元年の倉敷市建築文化賞優秀賞受賞作品である倉敷アイビースクエア・アイビーエメラルドホールの設計者。

4 講演の内容

浦辺鎮太郎氏が大原總一郎氏（明治 42 年～昭和 43 年）の想いを書き留めた「1953 年ノート」の内容や、昭和 33 年の旧庁舎建設へのかかわり、市立美術館・図書館・自然史博物館の完成までの経緯など。

5 対象・定員・申込方法

対 象：一般（市外の方も可）

聴講料：無料

定 員：200 人（事前申込制・先着順）

申込方法：9 月 1 日（金）から市立美術館にて電話受付（窓口でも可）を開始。